

平成30年 1月22日

電力広域的運営推進機関

再生可能エネルギー発電設備の出力抑制に関する検証結果の 公表について

九州電力株式会社が平成29年12月に実施した、種子島における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制について、当機関は、業務規程第180条第2項に基づき、出力抑制に関する給電指令の妥当性を検証したので、下記のとおり、その結果を公表いたします。

記

1. 抑制実施日とエリア
12月23日（土）種子島
2. 検証内容
 - ①抑制指令を行った時点で予測した離島の需給状況
 - ②下げ調整力確保の具体的内容
 - ③再エネの出力抑制を行う必要性
3. 検証結果
検証内容の①～③それぞれの項目について検証した結果、下げ調整力不足が見込まれたため行われた、今回の出力抑制の指令は、適切であると判断する。
4. 添付資料
再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の検証結果
～平成29年12月 九州電力～

以上